

中間貯蔵施設 技術実証フィールドの施設紹介

- 技術実証フィールドは、公募技術実証事業に採択され希望する場合に利用が可能です。このほか、JESCOによる実証試験や共同研究等に利用します。
- 技術実証フィールドでは、次のような施設等の利用が可能です。
 - ・ 実証ヤードを用いた実証試験の実施
 - ・ 分析室を利用した試料の分析
 - ・ 試験資材として除去土壌等の提供を受けること

各施設の概要

施設	概要
実証ヤード	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実証用地 4ヶ所 (No.1~4) (約1,600m²/ヤード) ・ 試験設備等を設置し、実証試験を行う用地 (実施内容等を踏まえ2分割の利用可能、試験のための電気と水を各実証ヤードに供給可能※1)
管理棟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄骨造平屋 (床面積153m²) ・ 事務室、会議室 (会議室は、大：20名用、小：12名用、web会議可※2 事務室、会議室は飲食が可能なものとして放射線管理を実施)
分析室棟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄骨造2F建 (床面積803m²) (1F) ・ 土質試験室 ・ 放射能濃度測定室 (一部に放射線管理区域を設定) (2F) ・ 化学分析室 ・ 実証事業者ブース 4室 (約40m²/ブース、実証事業者が試験データ等のとりまとめや打合せで利用が可能) ※3
資材置場	第一資材置場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄骨膜構造 (テント) 平屋 (床面積786m²) ・ 放射線管理区域を設定、8,000Bq/kg超の資材を保管 第二資材置場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄骨膜構造 (テント) 平屋 (床面積1,044m²) ・ 8,000Bq/kg以下の資材を保管
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯電話やスマートフォンの通信が可能 ・ 実証事業者用や視察者等も利用できる駐車場※4を設置 ・ 管理棟、分析室棟にトイレを設置

※1：電気は単相100V×20kVA、三相200V×30kVAを上限とし、それ以上の電気容量が必要な場合には実証実施者等が自ら発電機等を手配のこと。水は給水車で供給 (飲用不可)

※2：web会議通信先は環境省及びJESCOを予定

※3：照明、エアコン、100Vコンセント等が利用可能

※4：駐車場：大型バス×1台、大型バン×5台、普通車×16台、身障者用×1台の駐車が可能

主な分析項目

項目	主な測定装置	主な分析項目等
放射能濃度測定	ゲルマニウム半導体検出器	放射性物質濃度
土質試験	電磁式自動ふるい振とう機 電動式一軸圧縮試験装置 自動突固め試験機 CBR試験装置 恒温乾燥炉・電気マッフル炉	含水比 土粒子密度 粒度 液性・塑性限界 強熱減量 締固め コーン指数 CBR 一軸圧縮強度
化学分析	イオンクロマトグラフ測定装置 原子吸光光度計 X線回折装置 水銀測定装置	水銀又はその化合物 カドミウム又はその化合物 鉛又はその化合物 六価クロム化合物 砒素又はその化合物 カルシウム ナトリウム カリウム マンガン 硫酸イオン セシウム マグネシウム セレン 銅 亜鉛 鉄 アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 X線回折 溶出操作
水質分析	pH計 電気伝導度計 濁度計	pH 電気伝導度 塩素イオン濃度 濁度 SS COD

<連絡先>

〒970-8026 福島県いわき市平字大町7-1

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 中間貯蔵管理センター 研究業務等推進課

TEL: 0246-23-8934 FAX: 0246-23-8923

E-mail: chukan_center_kenkyu@jesconet.co.jp